

大型補正の編成を



5日の参議院国土交通委員会
で質問した自民党の足立敏之参院議員は、台風19号を
始めとする被災地域の復旧を早急に進めるために
大型の補正予算の必要性を

足立議員が訴え

訴えた。写真。質問を受けた赤羽一嘉国土交通相は、「災害に対する復旧・復興の予算は相当踏み込んで、被災者の側に立った施策をとることが大事だ。補正を含めた予算の確保について、被災地の気持ちに合った予算編成を求めている」と答弁した。

また、足立議員は、地球温暖化に伴う気候変動の影響も考慮し、防災・減災、国土強靱化のための緊急3カ年対策を見直し、延長や規模の拡大についても指摘。赤羽国交相は、「元に戻すのではなくて、抜本的な対策を立てないといけないというのが被災自治体の首長の共通の思いだ。3カ年で終わらずに中長期的にしっかりと国土強靱化に取り組めるよう予算を獲得してほしい」という要望も出されており、獲得に努めたい」と述べた。